

4月30日(日) 第二礼拝

「まことの成功」マタイ 6章 33節

「神の国とその義を求めよ」とは、「神様を主として、神様の聖い義の統治を求めなさい」ということです。イエス様が私たちの主であるならば、魂が恵まれ、全ての点で恵まれ、健やかになります。そして永遠のいのちを受けることができ、まことの成功者となります。しかし、たとえこの世で成功したとしても、永遠の地獄に行くならば失敗者となるのです。(マタイ 16:26)

まことの成功者になるためには、「自分が何者であるのか」を知ることが重要です。自分がどこから来て、この世を何のために生き、そして、どこへ行くのかを知るならば、まことの成功者になるのです。

人間は神様の形に似せて造られたので永遠の存在です。ですから、私たちの体が死んでも永遠に生きます。私たちは神の霊を入れられた霊体です。この霊体が知識、感情、意志を表現する魂を着て、肉の中で五感(見る、聞く、かぐ、味わう、触る)を持ちながら生きているのです。神様の霊と人間の霊が交わる時、直観と良心が機能します。神様の霊が私たちの直観を通して御言葉を教え、私たちの良心が働いて行動が起こるのです。

ところが、人間が罪で墮落して、神様の霊と人の霊とが交わることができなくなりました。その結果、私たちの霊体は魂と肉に支配されるようになりました。これを神学的には「死んだ」と言います。その行きつく先は地獄であり、永遠の失敗者になってしまうのです。

しかし、神様が御子イエス様を送られました。イエス様は、私たちの罪を背負って十字架で血潮を流され、私たちが神様と和解できるようにしてくださいました。そして、神様と和解した私たちは、再び神様と一つの霊となりました。「しかし、主と交われば、一つ霊となるのです。(I コリント 6:17)」主の霊が私たちに「あなたは神の子です」と教え、信じた私たちは「アバ父よ」と応答します。また、私たちと一つになっている御霊が私たちの感情(怒り、嫉妬、赦せない心など)を収め、忍耐や赦す心に導かれます。私たちが主の霊に従順し、良心に従って歩むならば、愛、喜び、感謝が溢れ出るようになります。

まことの成功者になるためには、私たちは「自分が何者か」を知ることが重要です。私たちは肉や魂に支配される者ではなく、聖霊と一体になった私たちの霊が治める者です。ですから、私たちは、肉が要求するもの(ゲームやポルノ、賭博…)を断固として退けなければなりません。肉に打ち勝ち、御霊によって歩むこと、これがまことの成功者です。また、主を礼拝することが大切です。神様の御言葉に最高の価値を置き、良心に従って行動すること、これが礼拝です。そして、それはイエス様が再び来られることの備えとなります。私たちは日々イスラエルの平和のために祈っています。ユダヤ人たちのアリヤー(ユダヤ人のイスラエルへの帰還)に関する御言葉の約束通りに、私たちは行動します。今は御言葉が成就されている時代であります。アーメン!